

## ○ 富山空港の主な経過

年号	年	(西暦)	月	日	事 項
昭和	36	(1961)	2	20	飛行場設置許可(空飛第34号)
	36	(1961)	3	7	公共用飛行場指定(法第40号)の告示(通告第72号)
	38	(1963)	8	20	供用開始、東京便(フルド <sup>ド</sup> シップ <sup>シ</sup> 機)就航
	38	(1963)	10		名古屋便(DC-3型)就航
	39	(1964)	6		新潟、大阪便(コンベア機)就航
	45	(1970)	7		東京便(Y S-11型)就航
	47	(1972)	10		東京便1日2往復
	59	(1984)	3	18	ジェット空港開港、東京便1日4往復(ボーイング737型機)
	59	(1984)	7	1	空港運用時間11時間30分に延長(以前は8時間)
	62	(1987)	7	1	空港運用時間13時間に延長
平成	元	(1989)	7	22	東京便1日6往復
	3	(1991)	4	23	名古屋便(フォッカー50型機)就航(1日2往復)
	3	(1991)	6	1	札幌便就航(1日1往復)
	5	(1993)	4	26	ソウル便就航(週3往復)
	6	(1994)	7	15	ウラジオストク便就航(週1往復)
	6	(1994)	11	1	福岡便就航(1日1往復)
	8	(1996)	7	5	函館便就航(季節運航)
	8	(1996)	10	1	関西便就航(1日1往復)
	9	(1997)	6	1	函館便(季節運航)
	10	(1998)	3	1	長崎便就航(季節運航)
	10	(1998)	6	17	大連便就航(週2往復)
	12	(2000)	3	1	広島西便就航(季節運航)
	12	(2000)	11		広島西便就航(季節運航)
	14	(2002)	7	1	東京便に日本航空が就航(1日2往復)、全日本空輸と合わせて1日8往復
	14	(2002)	7	16	沖縄便就航(季節運航)
	14	(2002)	10		大連便週4往復
	15	(2003)	4		名古屋便(季節運航)
	15	(2003)	7		沖縄便就航(季節運航)
	16	(2004)	10	26	富山空港国内線利用者2000万人達成
	17	(2005)	10	23	上海便就航(週3往復)
	18	(2006)	4	1	空港運用時間14時間30分に延長
	19	(2007)	10		福岡便運休
	20	(2008)	10		上海便週2往復
	21	(2009)	11		札幌便に北海道国際航空(エア・ドゥ)就航
	22	(2010)	5	24	ソウル便週3往復
	22	(2010)	12	31	ウラジオストク便運休
	23	(2011)	3	27	大連便を北京まで延伸
	23	(2011)	4	1	北京・大連便週4往復
	23	(2011)	10	30	北京・大連便1日1往復
	24	(2011)	1	7	北京・大連便週5往復
	24	(2012)	4	16	台北便就航(週2往復)
	24	(2012)	7	4	台北便週3往復
	24	(2012)	10	28	台北便週2往復
	24	(2012)	10	28	北京・大連便運休
	24	(2012)	11	22	空港の愛称を「富山きときと空港」に決定
	25	(2013)	4	15	台北便週4往復
	25	(2013)	8	24	富山きときと空港開港及び富山一東京便就航50周年記念式典開催
	25	(2013)	9	25	大連便運航再開(週2往復)
	26	(2014)	10	27	台北便週2往復
	26	(2014)	3	30	台北便週5往復
	26	(2014)	4	15	台北便週7往復
	26	(2014)	6	1	台北便週5往復

年号	年	(西曆)	月	日	事	項
平成26	(2014)	10	26		台北便週	4往復
26	(2014)	12	30		台北便週	2往復
27	(2015)	3	29		台北便週	4往復
27	(2015)	7	3		ソウル便	運休
27	(2015)	7	15		上海便週	3往復
27	(2015)	7	24		ソウル便	運航再開